

# シリーズ

## 町長室からの便り

### 平和行進

暑い夏が近づいていますが、皆さんお体は大丈夫ですか？若い方でも梅雨の時期はなんとなく体がだるく、食欲も落ち込みます。毎月の広報紙には、朝日町食生活改善推進協議会からのレシピ紹介などありますので、是非活用していただき、元気で夏を乗り切りましょう。

さて、この時期は例年、平和行進がやってきます。6月12日に桑名市から出発した「憲法九条を守ろう」の旗を持った行進団を議長と共に迎ええました。原水爆禁止を呼びかけるこの行進は、50周年を迎えます。

東京から通じて行進された方は、平和の思いを熱く語られました。

### 宮城県からのアピール

官報と共に送られてきた文書の中に、宮城県の前市町村長よりアピールメッセージが届いていました。内容は「私たちは、市町村住民の福祉向上と市町村勢の発展を目指し、その実現を日夜願っております。この願いを果たす中で最も大切な事は、市町村住民の安全・安心の確保であり、これを脅かすものに私たちは生命を賭して立ち向かってまいります。現在、日本国憲法を改憲するための手続が進められ、遺憾にも憲法九条を改憲しようとする動きがあります。私たちはこの憲法九条の改憲こそ、市町村住民の安全・安心を脅かす最たるものであり、断固としてこの動きを阻止し、憲法九条を守らなければならないと決意を新にしています。」

今、日本の平和が続いていることは、先の大戦などで亡くなった方々の尊い犠牲の上にあり、その教訓から、憲法で二度と戦争はしないと誓ったことにあります。幸い朝日町は、遺族会の方々のご努力もあって、一昨年より朝日町主催の慰霊祭を行っており、戦争体験者の貴重なお話をきかせていただいております。

私自身も首長の一人として、また、現職の首長だからこそ憲法九条を守り、憲法を暮らしの中に生かす努力をあらためて決意しています。



(平和行進のポスター)



# 朝日のチカラ

～各地区まちづくり協議会の紹介～

### 埋縄

埋縄まちづくり協議会は、発足の平成18年度より、子供たちの通学路における安全確保を重点として、危険箇所には柵の設置及び「とびだし注意」看板の設置を行うとともに、下校時の見守り活動を続けています。

本年度は、地区内唯一の公園を人々が安心して集えるように入出口の改善及び地震等自然災害時の避難場所となっていることを周知させるために、公園名、避難場所、注意事項等を明記した立て看板の設置を自分達の手で行います。

また、あわせて「防災マップ」を手作りし、各戸配布する予定です。

一方、埋縄地区は西部に広大な緑地が広がり恵まれた自然環境にあり、単に農業活動だけのスペースでなく、住民の誰でも散策を楽しめ、夏の夜に蛍が飛び交うといった自然と共生できる空間を創造すべく、農道の草刈り、沿線に花木の植樹を協議会で行い、良好な環境保全を図っていきたくと計画しています。



(植松公園再整備)



(児童通学路の安全対策)

事業名 植松公園再整備、東谷川沿いの整備、防災活動、児童通学路の安全対策

— ふるさと納税制度スタート —

# ふるさと「あさひ」を応援してください!

※詳細は、町公式ホームページをご覧ください。http://www.town.asahi.mie.jp